

# 茨城県

定数：6名

立候補者数：8名



氏名 平田 清次  
氏名ふりがな ひらた せいじ  
都道府県士会 茨城県  
年齢 49  
勤務先名称 ひたち医療センター

### 日本理学療法協会活動歴

2022年～2024年6月 日本理学療法士協会 士会協会情報共有ツール検討部会委員

### 都道府県理学療法士（協）会活動歴

2007年	茨城県理学療法士会	地域医療福祉局（現、社会・職能局）部員
2011年	茨城県理学療法士会	事務局部員
2013年	茨城県理学療法士会	事務局次長
2019年	茨城県理学療法士会	事務局長・常任理事
2023年	茨城県理学療法士会	副会長兼事務局長・常任理事

### 学会連合及び同連合会員団体活動歴

### 立候補の趣旨

この度、公益社団法人日本理学療法士会代議員に立候補させていただきました平田清次です。士会業務としましては、2007年度より地域医療福祉局（現、社会・職能局）、2011年度より事務局で活動させていただいております。2023年からは副会長兼事務局長・常任理事として様々な業務を経験させていただいております。また、勤務先は急性期が中心の病院であり、茨城県管理者ネットワークでは副幹事長・急性期代表幹事を務めさせていただいております。日々の地域の活動において、縦のつながりだけでなく、横のつながりも重要と考えており、協会・士会や県内会員の連携強化に協力できればと思っております。現在の経験を活かし、今後は士会や協会の活動、特に事務局機能強化、さらには、地域における多職種連携に貢献できればと考えております。何卒、よろしくお願い致します。



氏名 瀧原 純  
氏名ふりがな たきはら じゅん  
都道府県士会 茨城県  
年齢 42  
勤務先名称 総合病院土浦協同病院

#### 日本理学療法協会活動歴

日本理学療法士協会代議員 2020-2023

#### 都道府県理学療法士（協）会活動歴

茨城県理学療法士協会常任理事 2019～（現在に至る）

#### 学会連合及び同連合会員団体活動歴

#### 立候補の趣旨

このたび、日本理学療法士協会代議員選挙にあたり、立候補いたします。  
私はこれまで茨城県理学療法士会において常任理事を3期務め、現在4期目として会務運営に携わってまいりました。  
県士会活動を通じ、会員の声を組織運営に反映させることの重要性や制度・方針が臨床現場に与える影響の大きさを学んでまいりました。  
日本理学療法士協会においても、現場の実情を踏まえた建設的な議論を重ね、理学療法士の専門性の向上と職域の発展に寄与することが代議員の重要な役割であると考えております。  
これまでの経験を活かし、誠実かつ責任ある姿勢で協会活動に貢献してまいりたいと存じます。



氏名 千葉 哲也

氏名ふりがな ちば てつや

都道府県士会 茨城県

年齢 63

勤務先名称 大圃病院

### 日本理学療法協会活動歴

H 9, 診療報酬部員  
H 1 5, 医療報酬部員  
H 2 5, 職能関連執行委員会 委員  
H 2 2, 選出代議員

### 都道府県理学療法士（協）会活動歴

東京都理学療法士協会より移動してきましたので  
まだ、茨城県理学療法士会ではまだありません。

### 学会連合及び同連合会員団体活動歴

H 2 6, 理学療法管理部門 理事  
H 2 9, 理学療法管理部門 代表理事  
H 3 0, 理学療法管理研究会 代表理事  
H 3 0, 第1回理学療法管理研究会学会 大会長  
2 0 2 0, 第4回理学療法管理研究会合同学会 大会長  
2 0 2 4, 日本理学療法管理学会 理事  
2 0 2 5, 日本理学療法管理学会 監事

### 立候補の趣旨

大圃病院の千葉哲也と申します。昨年までは東京都士会で副会長を拝命しておりました。今年、茨城県士会に移ってきたばかりの新参者ですので、新たな気持ちで勉強させていただこうと思っております。協会の代議員は平成22年から行っており、協会の変遷や診療報酬の動向をみてまいりました。これからも協会の動向に注目し、士会活動や士会員の皆様に還元できるよう努めることができればと思っております。



氏名 大曾根 賢一  
氏名ふりがな おおぞね けんいち  
都道府県士会 茨城県  
年齢 58  
勤務先名称 筑波メディカルセンター 筑波メ  
ディカルセンター病院

#### 日本理学療法協会活動歴

2005年～現在	代議員
2015年～2017年	女性会員対策特別委員会委員
2017年～現在	組織・規程等検証委員会委員

#### 都道府県理学療法士（協）会活動歴

1997年～2011年	理事、事務局長
2011年～2015年	理事、副会長
2015年～2017年	専務理事
2017年～現在	専務理事、副会長

#### 学会連合及び同連合会員団体活動歴

#### 立候補の趣旨

理学療法士の職域が医療・介護から産業保健、スポーツ、行政へと広がる今、組織として支える日本理学療法士協会および都道府県士会の役割はとても重要であります。この度引き続き代議員に立候補するにあたり、現場で働く理学療法士がより誇りを持ち、安心して専門性を発揮できる環境づくりに寄与していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



氏名 唐澤 幹男  
氏名ふりがな からさわみきお  
都道府県士会 茨城県  
年齢 43  
勤務先名称

#### 日本理学療法協会活動歴

公益社団法人日本理学療法士協会代議員（2020年～現在まで）

#### 都道府県理学療法士（協）会活動歴

公益社団法人茨城県理学療法士会理事（2019年～2023年）

#### 学会連合及び同連合会員団体活動歴

#### 立候補の趣旨

現在、KINMAQ整体院FCオーナー、自費コンディショニング、インソール作製、脳卒中コンディショニング、セミナー事業、コンサルティング、イベント事業を行っております。11年前に病院の外に出て、理学療法士の世界が全く違って見えることがたくさんありました。しかし本質としては国民の皆様の健康に関わる仕事のカタチを変えて行っているに過ぎないと感じております。保険診療内とは少し違った視点からの意見を吹き込みたい、理学療法にできることを広めて行きたい、そんな思いをととても強く持っています。また自費コンディショニングをもっと普及し、困っている方を救うために様々な活動を行いたいと考えています。



氏名 長谷川 聡  
氏名ふりがな はせがわ さとし  
都道府県士会 茨城県  
年齢 46  
勤務先名称 水戸メディカルカレッジ

#### 日本理学療法協会活動歴

平成29年1月～平成30年10月：第53回日本理学療法学会学術研修大会 渉外部長  
平成30年6月～現在：公益社団法人日本理学療法士協会 代議員

#### 都道府県理学療法士（協）会活動歴

平成27年6月～平成29年6月：茨城県理学療法士会 事務局総務担当  
平成27年6月～令和5年6月：茨城県理学療法士会 水戸ブロック 副ブロック長  
平成29年～現在：茨城県理学療法士会 定款組織検討委員会 委員長  
平成30年6月～現在：茨城県理学療法士会 代議員  
令和5年6月～現在：茨城県理学療法士会 水戸ブロック ブロック長

#### 学会連合及び同連合会員団体活動歴

#### 立候補の趣旨

この度、日本理学療法士協会の代議員に立候補しました、水戸メディカルカレッジの長谷川聡と申します。茨城県理学療法士会では、これまでにシルバーリハビリ体操等の介護予防事業やブロック長としての活動、各種の規程を検討すること等を担って参りました。これまでと同様に理学療法士が社会から必要とされ、そして、豊かな人生を歩んでいくことを支えるために代議員としての活動を続けていきたいと思っております。今後も会員の先生方とともに協業し、理学療法士が輝き続けられるように力を尽くしてまいりますので、日本理学療法士協会の代議員として信任をいただければ幸いです。お力添えをどうぞよろしくお願いいたします。



氏名 鈴木 和江  
氏名ふりがな すずき かずえ  
都道府県士会 茨城県  
年齢 46  
勤務先名称 公益社団法人茨城県理学療法士会

### 日本理学療法協会活動歴

### 都道府県理学療法士（協）会活動歴

2013年 地域自立支援センター推進事業部員  
2015年 理事、地域自立支援センター推進事業部長  
2023年 常任理事

### 学会連合及び同連合会員団体活動歴

### 立候補の趣旨

2025年に向けて、この十数年、僅々の課題であった介護予防をすすめ、自立支援・重度化予防、地域包括システムの深化のため私たちもその一翼が担えるようにしてきた。さらに、2040年にむけてさらに課題は複雑化していき、さまざまな社会課題やライフステージにかかわれる理学療法士が求められ、社会に適応していきながらも私たちができることを模索していきたい。

職域も産業保健や母子保健、スポーツまで広がり、さまざまな取組から新たなこと学び、実践していくこと、必要な人に必要なことが届けられるように地道に活動していくことの重要性も感じているところである。

いろんな価値観で「理学療法」をとらえられるよう、代議員の立場から声を届けていきたいと思う。



氏名 松田 智行  
氏名ふりがな まつだ ともゆき  
都道府県士会 茨城県  
年齢 48  
勤務先名称 茨城県立医療大学

### 日本理学療法協会活動歴

### 都道府県理学療法士（協）会活動歴

令和元年から現在 茨城県理学療法士会 理事

### 学会連合及び同連合会員団体活動歴

### 立候補の趣旨

この度、代議員に立候補いたします、松田智行と申します。  
令和元年度より現在まで、茨城県理学療法士会理事として、生涯学習および学術部門の担当業務執行理事として活動してまいりました。主に生涯学習に関する研修会や茨城県理学療法士学会などの実施において、「世代を超えた交流と学び」を大切にし、取り組んでまいりました。

コロナ禍での危機的な状況において、動画配信など学びの機会が増えましたが、対面で意見を交わしていきたいという思いで、これまで活動を行ってきました。会員の皆さまのご理解とご協力で、2025年の茨城県理学療法士学会では、コロナ禍前よりも多くの方に参加いただき、皆さまの学びへの思い、交流の場面を目にしました。

会員の皆さまが、日々模索し、挑戦しながら歩まれているなか、様々な世代や仲間との交流によって、お互いの知識の共有が学びにつながります。そして、それによって会員一人ひとりの道が開けていくという思いで活動を行ってきました。そして、そのような活動の機会や場所は今後さらに必要となり、それをつくり、支えてゆくことが、私たちの団体の責務ではないかと感じています。

また、現在、私たち、理学療法士を取り巻く環境は、とても厳しい状況であると感じています。それらを解決するには一人の力だけでは難しく、仲間である会員がお互いに支えあい、そして学び合い、理学療法士の職業的価値を向上させていくことが必要です。

私たち、理学療法士は、わが国において幅広い世代への人生に対して寄り添い、その専門性を発揮し、そして、社会に貢献することができると考えております。そのために、みなさまの思いを、ぜひとも茨城から届けさせていただきたいと思っております。